

## Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2013



デザインを身近に感じ、楽しめる多彩なコンテンツ  
街全域がデザインであふれるエキサイティングな 18 日間  
10 月 18 日(金)～11 月 4 日(月・振休)

- ◆ Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2013 について、お問合せ先 … P.2
- ◆ イベントラインナップ、MAP、全体スケジュール … P.3
- ◆ ミッドパーク・ダンジョン … P.4
- ◆ ミッドパーク・ワークショップ … P.5
- ◆ DESIGN TOUCH CONFERENCE (デザインタッチ カンファレンス) … P.6
- ◆ デザインショッパコレクション 2013 … P.7
- ◆ Tokyo Midtown Award 2013 受賞作品発表・展示 … P.8
- ◆ Salone in Roppongi (サローネ イン ロッポンギ)、INADA Stone Exhibition (イナダ ストーン エキシビション)、JAGDA Kasama / Kawara Exhibition (ジャグダ カサマ/ カワラ エキシビション) … P.9
- ◆ マツダ 魂動デザイン フィロソフィー展示、“スペシャルティコーヒー”オリジナルカフェ … P.10
- ◆ **同時開催イベント** 「日本のデザインミュージアム実現にむけて展」、「グッドデザインエキシビション 2013」、「Drinking Glass—酒器のある情景」展 … P.11

## ■ 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」について

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、2007年の開業以来、『"JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)"を創造・結集し、世界に発信し続ける街』をコンセプトに、街づくりを進めてきました。その一環として、“デザインとアートの街”としての都市の理想像を追求し、一年を通じデザインとアートのさまざまなムーブメントを展開し続けています。

Tokyo Midtown  
DESIGN TOUCH

そのひとつ、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、インテリアやグラフィック、プロダクトはもちろん、ミュージック、フードなど文化を形成するもの全てを「デザイン」として捉え、それらを通して日常生活を豊かにすることを提案するイベントとして、『デザインを五感で楽しむ』をマスターコンセプトに2007年より始めました。

世界や日本の優れたデザインを紹介する「未知なるデザインと出会う場」として、2009年のIDEOメンバーと一般参加者によるワークショップ“よりよい未来のためのデザイン”や、2010年には世界的に名高いメディアアートに関する文化機関「アルスエレクトロニカ」とのコラボレーションなど、多くの人々が新たな発見をし、生活が豊かになる出会いとして、そして子どもから大人まで、より多くの方にデザインを身近に感じていただけるよう多彩なイベントを開催してきました。

7回目を迎える今年のテーマは、「デザインを、探しに行こう。」。

東京ミッドタウンのガーデン、ショップ、デザイン施設など、街全域を舞台に、誰もがデザインハンターとなって日常に潜む様々なデザインを探して、触れて、楽しめるコンテンツを実施。360度全方位がデザインに彩られる、エキサイティングな18日間です。

### 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」これまでのテーマ



今年のメインビジュアルをつくったのは、2013年 JAGDA 新人賞を受賞した平野 篤史氏です。  
平野 篤史/1978年神奈川県生まれ。2003年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。MAQ(マック)を経て、2004年ドラフト入社。  
主な仕事にパナソニック電工、アイルミネ、GMP インターナショナル、リクルート、matohu、21世紀美術館など。2004年ドラフト入社。2004年 TDC 賞受賞、2011年経済産業大臣賞受賞、2013年 JAGDA 新人賞受賞。

#### 【平野氏コメント】

息を吸う事、心臓を動かす事、あくびをする事、眠ること。。。ごく自然なレベルで、デザインを感じてほしい。そんな想いで図案化してみました。感情を表すには、顔は分かりやすいアイコンだと思います。デザインが僕たちの生活にどれだけの感情的役割を果たすのか？デザインにおいて、僕はそこが一番興味がある事です。パッと、感情の琴線に焦点が合うようなデザインを、たくさんの方が見つけてほしいと思います。

■掲載時の一般の方のお問い合わせ先■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■東京ミッドタウンホームページ■ <http://www.tokyo-midtown.com/jp/index.html>

ーイベントラインナップ・MAP(同時開催イベント含む)ー



ー全体スケジュールー

イベント	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	11/3	11/4	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月・振休	
ミッドパーク・ダンジョン	■																		
ミッドパーク・ワークショップ		■							■										
DESIGN TOUCH CONFERENCE (デザインタッチ カンファレンス)									■										
デザインショッパーコレクション2013	■																		
Tokyo Midtown Award 2013 授賞式・受賞作品発表・展示	授賞式																	～	11/10
Salone in Roppongi (サローネ イン ロッポンギ)	■																		
INADA Stone (イナダ ストーン)、 JAGDA Kasama / Kawara Exhibition (ジャグダ カサマ/ カワラ エキシビション)	■																		
マツダ 魂動デザイン フィロソフィー展示	■																		
“スペシャルティコーヒー”オリジナルカフェ	■																		
「日本のデザインミュージアム実現にむけて展」 21_21 DESIGN SIGHT																		～	2014/2/9
「グッドデザインエキシビション2013」																			
「Drinking Glassー酒器のある情景」展 サントリー美術館	■																		

## ミッドパーク・ダンジョン 期間:10月18日(金)～11月4日(月・振休)

東京ミッドタウンの芝生広場に、ニューヨーク・マンハッタンをイメージした仮想都市が出現！

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2013」のメインコンテンツ「ミッドパーク・ダンジョン」は、都会のまん中、緑豊かな芝生広場を舞台に、大空の下に出現する冒険心をかきたてる仮想都市です。

若手建築家 藤村 龍至氏制作により、東京ミッドタウンの開発に親和性があるNY・マンハッタンの都市イメージを再現。特徴的な都市計画「マンハッタン・グリッド」をモチーフに、木材で構成された格子状の仮想都市空間には、4つの体験コンテンツが用意されています。巨大ハート型オブジェが登場する「ハート・スクエア」、木漏れ日の射す道を進む「フォレスト・スクエア」、入って登って自由自在に遊べる土管を積み上げた「トンネル・スクエア」、七色に輝くシャボン玉のシャワーが飛び交う「バブル・スクエア」を体験しながら進み、ダンジョンの奥にそびえ立つシンボル、“ミッドパーク摩天楼”からダンジョンの全貌を見わたせば、クエスト(探求)は達成。建築家ならではの創造性やデザイン性に富み、子どもから大人まで愉しめる今までにないパークアトラクションです。

【期 間】	10月18日(金)～11月4日(月・振休)
【時 間】	11:00～18:00
【場 所】	ミッドタウン・ガーデン 芝生広場
【料 金】	無料
【主 催】	東京ミッドタウン



「ミッドパーク・ダンジョン」全体イメージ



①「ハート・スクエア」イメージ



②「フォレスト・スクエア」イメージ



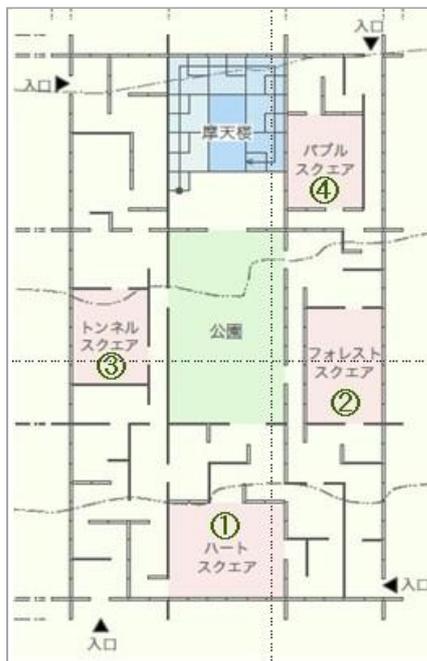
③「トンネル・スクエア」イメージ



④「バブル・スクエア」イメージ



ニューヨーク・マンハッタン



「ミッドパーク・ダンジョン」平面図

### 藤村 龍至 / 建築家

東洋大学建築学科専任講師 / 藤村龍至建築設計事務所代表

1976年東京生まれ。2008年東京工業大学大学院博士課程単位取得退学。

2005年より藤村龍至建築設計事務所主宰。2010年より東洋大学専任講師。

主な建築作品に「BUILDING K」(2008)「家の家」(2012)。主な編著書に

『アーキテクト 2.0』(2011)『コミュニケーションのアーキテクチャを設計する』(2012)。

主なキュレーションに「超群島 -ライト・オブ・サイレンス」(青森県立美術館, 2012)。



### 【藤村氏コメント】

「ミッドタウン」は東京の中心の街を意味すると同時に、アメリカ・ニューヨークのマンハッタンにある世界で最も高密度で都市性の高い中心エリアを意味します。

マンハッタンを覆う独特の街路パターンである「マンハッタン・グリッド」は、アーバンデザイナーの誰もが認める20世紀の都市デザインの最高傑作であり、公園、街路、広場、摩天楼がセットになった都市装置による豊かな都市空間は、東京ミッドタウンのルーツとなる都市イメージでもあります。

本プロジェクトでは、「都市空間」をテーマにマンハッタン・グリッドを立ち上げたような仮想の都市「ミッドパーク・ダンジョン」を計画しています。中央の広場(セントラルパーク)を中心に配置された4つの公園では、都市の中で愉しめるコンテンツを用意することで、豊かな都市の舞台装置を再現しました。

## ミッドパーク・ワークショップ 期間:10月19日(土)、20日(日)/10月26日(土)、27日(日)

週末は、芝生広場沿路にテントが張られ、各日10プログラムずつ、全19種もの多彩なクリエイティブワークショップが開催されます。クリエイターたちが講師となって、参加者のセンスとひらめきを刺激。世界でひとつのアクセサリーやインテリアづくりの場を提供します。東京ミッドタウンが主催する「Tokyo Midtown Award」で商品化されたアイテムを使った特別ワークショップも開催。予約不要でどなたでも気軽に参加できます。子どもだけでなく大人も、創りながらデザインに触れる、まさにデザインを五感で楽しむワークショップです。

【期 間】	10月19日(土)、20日(日) 10月26日(土)、27日(日) ※各コンテンツによって実施日は異なります
【時 間】	11:00~17:00 ※雨天中止
【場 所】	ミッドタウン・ガーデン 芝生広場
【料 金】	ワークショップにより異なる ※ワークショップにより、材料費をいただきます
【主 催】	東京ミッドタウン



昨年の様子

### ■ ワークショップ例

#### ・泥んこ遊びで苔玉作り・みどりのともだちを作ろう！10/19(土)、20(日)

料金:1,000円 対象年齢:3才以上(保護者同伴)

講師:みどりのともだちプロジェクト

泥んこ遊びをしながらの苔玉作り。最後に表情をつけてもらってオリジナルの苔玉をつくります。いろんな表情の苔玉ができるので子どもたちの個性・多様性を引き出し、楽しめます。

#### ・動物っぱなペーパークラフト10/19(土)、20(日)

料金:無料 対象年齢:全年齢

講師:injan / 和田恭侑

鼻につけて動物に変身して遊べる動物の鼻型ペーパークラフトを組み立てます。動物はゾウ、ブタ、ビーバー、セイウチ、ライオン、オオカミの6種類。道具なしで簡単に組み立てることができます。

#### ・千歳飴トートをつくろう！10/19(土)、20(日)

料金:500円 対象年齢:小学生以上

講師:乙幡啓子(妄想工作室)

千歳飴の形が押せる「千歳飴パーツハンコ」などを使って、千歳飴トートバッグを自由にデザインするワークショップ。

#### ・いろいろな色の木を組み合わせて作る、

#### 自分だけの寄せ木のバッジ10/19(土)、20(日)

料金:500円 対象年齢:3才以上(5才以下は要大人同伴)

講師:ぶち木工

着色ではない、自然の色のたくさんの木を組み合わせて、自分だけのオリジナルのバッジを作ります。たくさんの小さな木の山から、好きな色・カタチの木をパズルのように組み合わせ、ヤスリでキレイにして、ボンドで接着して、ピンを付け、最後にはくるみオイルを塗って完成です。

#### ・オリジナル・ハロウィンキャンドルをつくろう！10/19(土)、20(日)、26(土)、27(日)

料金:無料 対象年齢:3才以上

講師:LLP スケット

東京ミッドタウンが主催する「Tokyo Midtown Award 2011」デザインコンペで、東京ミッドタウン特別賞を受賞した電球型のキャンドル『節電球』を用いて自由に絵付けを楽しむワークショップ。オリジナルのキャンドルを作れます。

#### ・手作りティーパックでマイブレンド緑茶を作ろう10/26(土)、27(日)

料金:500円 対象年齢:全年齢

日本茶アーティスト 茂木雅世(茶育指導士/煎茶道東阿部流師範)

日本茶とハーブを組み合わせ、オリジナルの緑茶を作ります。

ハーブや様々な種類・品種の緑茶を組み合わせブレンドし、ガーゼと刺繍糸でティーパックにしてかわいくデコレーション。作ったティーパックはそのままお持ち帰りいただけます。

画像は全てイメージです



# DESIGN TOUCH CONFERENCE(デザインタッチ カンファレンス) 期間:10月26日(土)

日本のデザイン界を牽引するトップクリエイターが、コミュニケーション、プロダクト、建築など、テーマ別にデザインの講義を開講。今年第1回目を迎える「Salone in Roppongi」との連動企画である、デザインオフィス「nendo」佐藤 オオキ氏とデザイン 5 誌の編集長との連続クロストークや、活動の場をますます広げる大宮 エリー氏によるコミュニケーションデザイン講義、プロダクトデザインは深澤 直人氏、柴田 文江氏の講義など、興味があるデザインの分野を自由に組み合わせて受講できます。DESIGN TOUCH の特別講義も開催するので、よりイベントを楽しむヒントにも出会えます。この貴重なイベントに無料でご参加いただけます。

【日 程】 10月26日(土)  
 【場 所】 東京ミッドタウン・カンファレンス  
 【料 金】 無料  
 【入 場】 事前登録制 ※当日入場も可  
 【主 催】 東京ミッドタウン



前回の様子

【時間割】

10/26(土) 時間	Seminar1	Seminar2	Seminar3
1限 (11:00-12:30)	コミュニケーション 講師:大宮 エリー氏	プロダクト 出演:柴田 文江氏	タッチ特別講義① ミッドパークダンジョン 出演:藤村 龍至氏
2限 (13:30-15:00)	映像 (予定)	建築・空間 (予定)	タッチ特別講義② 六本木未来会議実現 プロジェクト公開インタビュー 講師:トラフ建築設計事務所
3限 (15:30-17:00) ※Seminar3のみ ~17:30	建築 講師:西沢 立衛氏	プロダクト 講師:深澤 直人氏	タッチ特別講義③ Salone in Roppongi連続トーク 出演:佐藤 オオキ氏× デザイン誌編集長

・Seminar1 1限 コミュニケーションデザイン (11:00~12:30)

講師:大宮 エリー タイトル:「大宮エリーの頭ん中」

作家、脚本家、映画監督、演出家、CM ディレクター、CM プランナー、アーティストなど、様々なジャンルで活躍する大宮 エリー氏が、作品のプロセスなどを紹介しながら、コミュニケーションデザインについて授業します。



・Seminar2 1限 インダストリアルデザイン (11:00~12:30)

講師:柴田 文江 タイトル:「カタチの秘密」

家電製品から日用雑貨、医療機器までインダストリアルデザインの分野で幅広いジャンルのデザインを手掛ける柴田 文江氏によるインダストリアルデザインの講義。作品の構想から製品化までのプロセスを通じて生活を豊かにするデザインの根幹にふれていきます。



Photo by: 殿村誠士

・Seminar2 3限 インダストリアルデザイン (15:30~17:00)

講師:深澤 直人 タイトル:「つりあいの美」

21.21 DESIGN SIGHT ディレクター、グッドデザイン賞審査委員長、日本民藝館館長などデザインに様々な側面から関わり合いを持つ深澤 直人氏が、自ら手がけた数々のプロダクト、携わったデザインプロジェクトの事例を通して単一のデザインではなく全体調和としてのつりあいの美について語ります。



・Seminar3 1限 DESIGN TOUCH 特別講義① (11:00~12:30)

講師:藤村 龍至 タイトル:「21世紀のあるべき都市の姿」

デザインタッチ期間中、芝生広場に仮想都市「ミッドパーク・ダンジョン」を展開する藤村 龍至氏による都市があるべき姿についての授業。



・Seminar3 3限 DESIGN TOUCH 特別講義③ Salone in Roppongi コラボ企画 「佐藤 オオキ氏 × デザイン 5 誌編集長 スペシャルクロストーク」(15:30~17:30/ 5名×約25分)

講師:「nendo」佐藤 オオキ氏×アクシス、エルデコ、カーサブルータス、日経デザイン、ペン編集長 Salone in Roppongi との連動企画。注目のデザインオフィス「nendo」の佐藤 オオキ氏とデザイン雑誌各編集長、デザインジャーナリストとのクロストークイベント。



## ＜インテリア・デザイン店舗コラボレーション企画＞ デザインショッパーコレクション 2013

期間:10月18日(金)～11月4日(月・振休)

昨年大好評の企画が、今年は顔ぶれもさらに豪華に再登場。東京ミッドタウンのインテリア・デザイン店舗 18 店と、日本を代表するデザイナーがコラボレーションし、店舗オリジナルのショッピングバッグを制作します。「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2013」期間中のみ、東京ミッドタウン店だけで手に入る、限定ショッピングバッグです。

【期 間】 10月18日(金)～11月4日(月・振休)

【主 催】 東京ミッドタウン

※各店舗で 2,000 円(税込)以上、お買い上げいただいた方に、先着順で配布します

※なくなり次第、終了となります

【参加店舗・デザイナー 一覧】※順不同

店 名	デザイナー	店 名	デザイナー
Flagship 212 KITCHEN STORE	SAMURAI(佐藤可士和 + 糟谷義人)	Travel Shop Gate	青木克憲
grüßen	河口洋一郎	WISE・WISE tools	渋谷克彦
IDEA SEVENTH SENSE -DIGITAL CODE-	荒木優子	アトリエ ニキティキ	松永真
IDÉE SHOP	ワビサビ	テネリータ・メゾン	古平正義
itoya topdrawer	勝井三雄	中川政七商店街	内田繁
LIBECO HOME	三木健	箸長	永井一正
Nicolai Bergmann Sumu	永井一史	菱屋カレンプロッソ	中川憲造
STYLE MEETS PEOPLE	上條喬久	ファーバーカステル	松下計
TIME & STYLE MIDTOWN	藤代範雄	無印良品	新村則人

【参加デザイナー／デザイナー紹介(抜粋)】

**青木 克憲**:バタフライ・ストローク・株式会社 代表取締役。アートディレクター・クリエイティブディレクター。広告、グラフィック、映像など活動範囲は広く多岐にわたる。

**河口 洋一郎**:1952 年生まれ。CG アーティスト、東京大学大学院情報学環教授。「グロースモデル」による独自の CG 作品世界を確立。ACM SIGGRAPH ディスティングイッシュト・アーティスト・アワード受賞。

**SAMURAI(佐藤 可士和・粕谷 義人)**:SAMURAI クリエイティブディレクター/アートディレクター。数々の日本の優れた商品やブランドを広くグローバルに発信していくためのコミュニケーションプロデュースには定評がある。

**永井 一史**:1961 年生まれ。1985 年多摩美術大学卒業後、博報堂入社。2003 年、(株)HAKUHODO DESIGN 設立。主な仕事に、サントリー『伊右衛門』、資生堂『企業広告』などがある。

**新村 則人**:1995 年、新村デザイン事務所設立。主な仕事に資生堂、無印良品、エスエス製薬など。JAGDA 新人賞、ニューヨーク ADC 銀賞、ブルノ国際デザインビエンナーレ金賞など。

**松永 真**:1940 年東京生まれ。東京芸術大卒。主な仕事に、一連の平和ポスター、ヒット商品のスコッティやカンチューハイ、ウーノ、ベネッセや国立西洋美術館などの CI 計画がある。毎日デザイン賞、芸術選奨、紫綬褒章、亀倉雄策賞など受賞多数。世界各国 85 力所の美術館などにポスターなど多くの作品が永久保存。

【2013 ショッパーデザイン(抜粋)】※順不同



▲河口 洋一郎



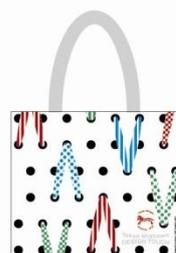
▲青木 克憲



▲新村 則人



▲SAMURAI  
(佐藤可士和+糟谷義人)



▲中川 憲造



▲藤代 範雄

## Tokyo Midtown Award 2013 受賞作品発表・展示 期間:10月18日(金)～11月10日(日)

東京ミッドタウンのコンセプトである「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街”を目指す活動の一環として、今年で6回目を迎える「Tokyo Midtown Award」。2013年も〈アートコンペ〉〈デザインコンペ〉の2部門を設け、次世代を担うアーティスト、デザイナーの発掘と応援を目的に、幅広く作品を募集しました。応募作品の中から、計14作品を選出、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2013」期間中に、受賞作品の発表、展示、授賞式を実施します。また、「Tokyo Midtown Award」のデザインコンペでこれまでに、商品化された作品を紹介する展示も予定しています。

### ■ Tokyo Midtown Award 2013 受賞作品発表・授賞式

【日 程】 10月18日(金) 16:30～17:30(予定)※初日のみ

【場 所】 プラザ B1F アート作品「意心帰」周辺

※当日の様子は Ustream で配信予定です

### ■ Tokyo Midtown Award 2013 受賞作品展示

【展 示】 10月18日(金)～11月10日(日)

プラザ B1F

※Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 期間中(11月4日(月・振休)まで)、一般投票で人気作品を選出する「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を実施します



Tokyo Midtown Award から生まれた人気商品  
「富士山グラス」作家:鈴木啓太  
2008年度デザインコンペ審査員特別賞(水野学賞)

### Tokyo Midtown Award 2013 概要

【応募資格】 個人またはグループ、国籍不問(審査期間、展示準備期間に日本在住または滞在していること)、応募書類提出時点で39歳以下の方

【主 催】 東京ミッドタウン



2012年 デザインコンペグランプリ  
「おまもりカイロ」作家:市田啓幸

### <アートコンペ>

【審査員】 児島やよい、清水敏男、土屋公雄、中山ダイスケ、八谷和彦

【協力】 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE

【後援】 University of Hawaii at Manoa / Department of Art and Art History

【テーマ】 「都市」

【賞 金】 グランプリ(100万円)、準グランプリ(50万円) 各1点、優秀賞4点(各10万円)

※グランプリ受賞者は、University of Hawaii のアートプログラムに参加できます

### <デザインコンペ>

【審査員】 小山薫堂、佐藤卓、柴田文江、原研哉、水野学

【協力】 東京ミッドタウン・デザインハブ/アジアデザイン賞(DFAA)

【テーマ】 「まん中」

【賞 金】 グランプリ(100万円)、準グランプリ(50万円)、優秀賞(30万円) 各1点

審査員特別賞 5点(各5万円)

※グランプリ受賞者を、香港で行われるアジア最大のデザインイベント「Business of Design Week」へご招待します

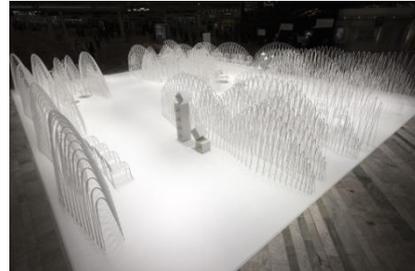
※過去の受賞作品・概要は、公式WEBサイトをご参照ください。<<http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>>

「Salone in Roppongi (サローネ イン ロッポンギ)」期間:10月18日(金)～10月27日(日)

毎年4月、イタリア・ミラノで開催される世界最大の家具見本市「ミラノサローネ」。中でも、最も注目を集めているのが“日本のデザインカ”です。「世界に羽ばたく日本のデザイン」をコンセプトに、デザイン、技術、プロダクトなどの展示を六本木で再現します。今回は、「ミラノサローネ」の歴史や資料映像とともに、今年20箇所にのぼる展示でミラノで最も話題となったデザインオフィス「nendo」の作品にフォーカスし、アーカイブや新作の展示を行います。



- 【期 間】 10月18日(金)～10月27日(日)
- 【時 間】 11:00～21:00
- 【場 所】 アトリウム
- 【主 催】 Salone in Roppongi 実行委員会
- 【協 力】 東京ミッドタウン
- 【後 援】 港区



「nendo」佐藤 オオキ氏／

デザインオフィス nendo 代表/早稲田大学非常勤講師

1977年、カナダ生まれ。2002年、早稲田大学大学院理工学研究科建築学専攻修了。同年、デザインオフィス nendo 設立。グッドデザイン賞、ミラノサローネサテリテ特別賞、Wallpaper\*誌(英)および Elle Deco International Design Award にてデザイナーオブザイヤー など、国内外で受賞多数。代表的な作品は、ニューヨーク近代美術館(米)、ポンピドゥーセンター(仏)、トリエンナーレデザイン美術館(伊)、V&A 博物館(英)など世界の主要美術館に収蔵されており、Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人 100人」にも選出された。今年10月にはデザインジャーナリスト川上典季子との共著「ウラからのぞけばオモテが見える - 佐藤オオキ/nendo・10の思考法と行動術(日経BP)」を出版予定。  
<http://www.nendo.jp>

参考:ストックホルム国際家具見本市 2013でのインスタレーション

【佐藤氏コメント】

2002年の大学院修了時に卒業旅行で遊びに行ったミラノサローネでの衝撃が、nendo を始めたきっかけでした。その翌年から毎年、個展や新作発表を続け、10回目の出展になる年には、デザイナーオブザイヤーを受賞させて頂きました。世界中からデザイナー、ジャーナリスト、企業が集まるミラノサローネは、nendo の原点であり、今もなおデザインのトレンドを決める最も重要なイベントです。今回は、アトリウムに展示するインスタレーションや家具を通じて、六本木にミラノサローネの熱気や興奮を持ち込みたいと思っています。

「ミラノサローネ」:

52年の歴史を持つ、世界最大のデザイン見本市「ミラノサローネ」。毎年春4月に、ミラノの町全土にわたって開催され、世界中のデザイナーがこの時をめぐって自作を持ち寄り、様々な形で発表しています。世界中のトップデザイナーが渾身の作を発表する場でもあり、また新しいデザイン界のスターが誕生する場でもあるミラノサローネは、ここからヒット作が生まれ、これからのデザインの潮流をも作りあげていく、まさに“デザインのへそ”ともいえるものです。

INADA Stone Exhibition (イナダ ストーン エキシビション)

JAGDA Kasama /Kawara Exhibition (ジャグダ カサマ/カワラ エキシビション)

期間:10月18日(金)～11月4日(月・振休)

自然あふれる遊歩道をステージに繰り広げる、日本の伝統工芸と日本を代表するデザイナーたちによる人気コラボレーション企画です。今年も高級石材「稲田御影石」や、日本の伝統的建築材「八郷瓦」、茨城県笠間市が産地の国指定伝統的工芸品「笠間焼」が登場。巨大な徳利とお猪口をモチーフにしたユニークな作品も並び、週末には瓦作品の人気投票も開催。歩くほどにデザインに出会える体験型エキシビションです。

■INADA Stone Exhibition 参加予定デザイナー

勝井 三雄/U.G.サトー/佐藤 可士和/永井 一史/松永 真/森本 千絵/金子 孝/うし/藤代 範雄 他

- 【期 間】 10月18日(金)～11月4日(月・振休)
- 【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
- 【主 催】 (社)日本グラフィックデザイナー協会茨城地区  
稲田石材商工業協同組合
- 【特別協力】 八郷瓦文化の会
- 【後 援】 茨城県工業技術センター窯業指導所「匠工房・笠間」  
茨城県窯業振興協会
- 【協 力】 東京ミッドタウン



「イナダ ストーン エキシビション」  
昨年の様子



「ジャグダ カサマ  
エキシビション」イメージ

## マツダ 魂動デザイン フィロソフィー展示 期間:10月18日(金)~10月27日(日)

クルマではなく、生き物をデザインしている。これがマツダのデザインに対する考え方です。

単なる機械として向き合うか、命あるものとして向き合うか。空力性能だけを追い求めていたのでは、クルマは無機質なものになってしまう。マツダにとってデザインとは、鉄の塊であるクルマのボディに、新たな命を吹き込むこと。動きを感じさせる生命感あふれる姿へと、フォルムを磨き上げること。人とマシンという関係を超えて、まるで愛馬と心を通わせるように、ドライバーとクルマの関係を、よりエモーショナルなものにしたい。この思いで生み出されているのが、マツダデザイン。

この考え方を全面採用したCX-5、アテンザ、そして発売前の新型アクセラを一堂に見ることができる貴重な機会になりますので、是非お立ち寄りください。

- 【期 間】 10月18日(金)~10月27日(日)
- 【時 間】 11:00~21:00
- 【展示車両】 新型アクセラ(プロトタイプ)、アテンザ、CX-5
- 【場 所】 キャノピー・スクエア
- 【主 催】 マツダ株式会社



## “スペシャルティコーヒー”オリジナルカフェ OPEN 期間:10月18日(金)~11月4日(月・振休)

コーヒー豆の中でも希少性が高く、様々な条件を満たした高品質なスペシャルティコーヒーのオリジナルカフェが、緑豊かなミッドタウン・ガーデンに登場します。総合プロデューサーに南 大樹氏、トータルディレクターに齋藤 和弘氏、アートディレクターに藤本 やすし氏など豪華メンバーを迎え、アーティスティックな要素を盛り込んだ新しいカフェスタイルをお届けします。

世界最高峰のコーヒー選考会で最優秀賞を受賞したコーヒーや、贅沢にスペシャルティコーヒーをブレンドしたオリジナルコーヒーなど、コーヒー通も唸る、世界最高峰と呼ばれるにふさわしいラインナップの数々を、緑に囲まれた心地よい屋外カフェでお楽しみいただけます。

- 【期 間】 10月18日(金)~11月4日(月・振休) ※雨天・荒天中止
- 【時 間】 11:00~21:00 ※ラストオーダー 20:30
- 【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
- 【問合せ先】 03-5572-6061  
“スペシャルティコーヒー”オリジナルカフェPR事務局(株アンティル内)

## 同時開催イベント

### 1. 「日本のデザインミュージアム実現にむけて展」

21\_21 DESIGN SIGHT は、2013年10月25日から2014年2月9日までの期間、企画展「日本のデザインミュージアム実現にむけて展」を開催します。生活のすべてに関わるデザインは、暮らしに喜びをもたらすだけでなく、産業の発展にもつながり、豊かさを生みだします。デザインミュージアムは、優れたデザイン文化を次世に継承するためのアーカイブとなると同時に、私たちの今後の生活を考えるうえで求められる場所になるでしょう。

本展では、デザインミュージアムの日本における重要性と役割を考えていきます。

- 期間：2013年10月25日(金)～2014年2月9日(日)
- 場所：21\_21 DESIGN SIGHT  
東京都港区赤坂 9-7-6 (東京ミッドタウン・ガーデン内)
- 時間：11:00～20:00
- 料金：1,000円(一般)
- 主催：21\_21 DESIGN SIGHT、  
公益財団法人 三宅一生デザイン文化財団
- 問合せ先：03-3475-2121

## 日本のデザイン ミュージアム実現 にむけて展

### 2. 「グッドデザインエキシビション 2013」

公益財団法人日本デザイン振興会は、グッドデザイン賞の受賞展「グッドデザインエキシビション 2013」を、2013年10月30日から11月4日までの期間、東京ミッドタウンで開催します。「グッドデザインエキシビション」は、グッドデザイン賞の受賞デザインを出展する展覧会で、国内をはじめアジア各地などからの来場者も多い、日本を代表するデザインイベントとして知られています。今回の「グッドデザインエキシビション 2013」は、最新年度のグッドデザイン賞受賞デザイン全点を紹介する展覧会として、初めて東京ミッドタウンで開催されます。2013年度受賞のさまざまなジャンルのデザインを紹介するほか、企業やデザイン分野の学校によるデザインをテーマにした出展などが行われます。

- 期間：2013年10月30日(水)～11月4日(月・振休)
- 場所：東京ミッドタウン内各所  
メイン会場／東京ミッドタウン・ホール(ミッドタウン・イーストB1F)、  
東京ミッドタウン・デザインハブ(ミッドタウン・タワー5F)、  
東京ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4F)
- 時間：11:00～20:00
- 料金：1,000円(大人)
- 主催：公益財団法人日本デザイン振興会
- 問合せ先：03-6743-3777



イメージ

### 3. 「Drinking Glass—酒器のある情景」展

ガラス器のルーツや変遷を、人々の生活に寄り添った酒器の歴史の中から掘り起こす展覧会を開催します。うっとりするほど美しいドリンクング・グラスの世界へ誘います。

- 期間：9月11日(水)～11月10日(日) 火曜日休館
- 場所：サントリー美術館
- 時間：10:00～18:00  
※金・土、および9月15日(日)、22日(日)、  
10月13日(日)、11月3日(日)は～20:00  
(最終入館は閉館30分前まで)
- 料金：一般1,300円、大学・高校生1,000円、中学生以下無料
- 問合せ先：03-3479-8600



<<鳥動物文ティアードゴブレット>>  
ボヘミア 18世紀 サントリー美術館蔵  
撮影：小嶋宏和